

ごみの出し分け方のルールを守ろう!!



近くの集積所に白色ネット袋がない場合は、支所などの拠点回収場所に出してね～



また、皆さんに理解を深めていただくため、「ごみの分け方・出し方」の説明会を実施しています。説明会では、プラスチックボトルとペットボトルの違いや、紙ごみ分別収集の必要性などについて、分かりやすく説明させていただきます。実施を希望される方は、高島市シルバー人材センターまたは、ごみ減量対策課までお問い合わせください。
(委託先) 公益社団法人高島市シルバー人材センター
☎ (36) 8191

可燃ごみ搬出量
現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみ分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
平成 29 年 11 月分	1,207t
平成 30 年 11 月分	1,040t (前年比16.7%減)

プラスチックボトル分別説明会実施中!



地域全体で子どもを育てよう
「コミュニティ・スクール」地域学校協働活動

未来を考える
「熟議」で地域×学校の協働を
10月28日(日)に安曇川中学校体育館で学校教育・社会教育関係者、約100人の参加のもと、「コミュニティ・スクール 地域学校協働活動 合同フォーラム」を開催しました。
平成30年度から市内小中学校では、学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)を導入し、地域と一体となった学校づくりを進めています。
今回のフォーラムでは、全国のコミュニティ・スクールの先駆けとして地域に開かれた学校づくりを進めてこられた、貝ノ瀬滋氏(文部科学省視学委員)をお招きし、「今、なぜコミュニティ・スクールなのか?」と題し講演いただきました。

講演では、地域が元気になる仕組みとしてのコミュニティ・スクールの可能性とその魅力や、学校を核として子どもに関わる地域の「かわり人口」を増やすことの大切さなどについて、お話しいただきました。

参加者の声(アンケートから)

【学校運営協議会委員】
今日学んだことを生かして、地域に目を向け主体的に活動していきたい。

【学校管理職】
明日からすぐ取り入れたいと思う内容を学ぶことができた。熟議の中では、いろいろな立場の人からたくさんのヒントをいただいた。

【社会教育関係委員】
熟議では、先生方と楽しく語れてよかった。学校が目指すことを地域や家庭で実践し、継続していくことが大切だと思う。

また、後半は少人数のグループに分かれて、高島の子どもの未来を考える話し合い、「熟議」を行いました。



つながり響き合う教育へ
2学期は学校行事が数多く、皆さんの地域の力が学校へ届けられました。マラソン大会でのコーン誘導、九九の暗唱や暗算の確認、技術家庭での実習補助、グラウンド整備や花壇の手入れ...など。今年も多くの子どもたちが地域の人に励まされ、また地域の方も子どもたちからたくさんの元気をもらえる、そんな「つながり響き合う」姿が学校や地域で見られますよう、皆さんのご協力をお願いします。



→地域の方が暗算の確認

☎ 社会教育課 (32) 4457

安全安心

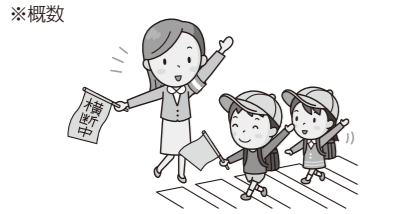
交通事故発生状況

☎ 高島警察署 (22) 0110

(平成30年11月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	87件	-9件
死者数	1人	-3人
傷者数	115人	-18人

発生場所	件数
マキノ	8件
今津	19件
朽木	4件
安曇川	24件
高島	17件
新旭	15件



火災・救急・救助件数

☎ 消防総務課 (22) 5401

(平成30年11月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	1件	11件
車両	0件	3件
林野	0件	1件
その他	0件	15件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	9件	170件
一般負傷	37件	404件
急病	130件	1653件
その他	31件	344件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	1件
交通事故	2件	17件
水難事故	0件	3件
その他	3件	22件

環境放射線測定結果

☎ 原子力防災対策室 (25) 8133

11月平均値(平日測定) 前月平均値

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.058 μSv/h	0.059 μSv/h
今津(今津支所庫付近)	0.034 μSv/h	0.036 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場)	0.063 μSv/h	0.055 μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場)	0.040 μSv/h	0.041 μSv/h
高島(高島支所東駐車場)	0.057 μSv/h	0.050 μSv/h
新旭(高島市役所本館北側玄関前)	0.049 μSv/h	0.047 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
※平常時の値はおおむね0.2μSv/h以下です。

高島市育英資金 貸付申請の受け付けを開始します!

●高島市育英資金貸付制度
経済的な理由で大学や専門学校で学ぶことが困難な方に対して、「高島市育英資金」を貸し付けています。
平成31年度から貸し付けを希望される方を対象に申請の受け付けを開始します。

- 対象者 高校、高等専門学校、大学、専修学校に入学しようとする方
 - 貸付額 【高校・高等専門学校など】 月額2万円を限度
【大学・専修学校(専門)など】 月額3万円を限度
 - 返還期間 貸付期間終了後7年以内(1年の据置期間を含む)
 - 受付期間 1月10日(金)～21日(木)
- ※在籍する学校を経由して提出してください。
※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

☎ 教育総務課 (32) 1132 FAX (32) 3568
✉ kyoi-somu@city.takashima.lg.jp